

防爆同時通話携帯型無線機

AHV-401SF



本質安全防爆構造の型式検定取得

◎ガス蒸気防爆検定 対象ガス 2G2

爆発性ガスの発生場所での使用が可能です

◎1mW の送信出力

電気回路や設備にほとんど悪影響を与えません

◎連続送受信

ハンドフリー同時通話で作業が行えます

システム全員で作業連絡の同時会話を行います

- 受信・連続送受信の切替えが簡単に出来ます
- 音声回路にコンパンダを採用しておりクリアな通信です
- チャンネル変更はディップロータリースイッチで簡単
- ケースはポリカーポネイト樹脂で衝撃にも強いです
- ヘッドセットとイヤホンで電話のような同時通話です

AHV-401SF

本質安全防爆構造携帯無線機

シンワ無線機販売株式会社

| | |
|-----------------------|--|
| 送信出力 | 1mW +20 -50% |
| 送信時間制限 | 無し 連続した同時通話方式 |
| 通信方式 | 複信又は半複信方式 |
| 発振方式 | 水晶発振により制御する周波数シンセサイザ方式 |
| 通信の内容 | 音声帯域内の通信 |
| チャンネル間隔 | 12.5KHz (6.25KHz インターリブ時) |
| 電波形式 | F3E (FM) |
| 送受信周波数 | 送信 413.7 ~414.14375MHz |
| | 受信 454.05~454.19375MHz |
| チャンネル数 | 送信 72 チャンネルの中の 1 チャンネル |
| | 受信 24 チャンネルの中の 1 チャンネル |
| トーン周波数 | 連続トーン付加方式 77.0Hz 又は 88.5Hz |
| 受信周波数切替の方式 | ディップロータリースイッチによる手動切替方式 |
| チャンネル設定方法 | 本体電池装着面にあるロータリースイッチで簡単切替 |
| チャンネル設定正誤 | 本体前面から ピー音がすれば良好(1 秒間) |
| 受信方式 | ダブルスーパーヘテロダイン方式 |
| 基準感度 | 2 μ V 以上 |
| 受信音声出力 | 2mW 以上 (300 Ω 負荷にて) |
| 音声回路 | コンパンダの採用で雑音の少ないクリアな通話 |
| 振 動 | 上下、左右などの基準方法で振動を加え規定の動作で異常のないこと |
| 衝 撃 | 基準方法で落下させ規定の動作で異常の無いこと |
| 連続動作 | 通常の使用状態で 8 時間動作させた時異常の無いこと |
| 温 度 | -10 $^{\circ}$ C~+40 $^{\circ}$ Cの規定で異常ないこと |
| 湿 度 | 95%の湿度(+35 $^{\circ}$ Cにおける相対湿度規定) |
| 電源電圧 | Ni-Cd 電池パック 出力電圧 2.5V 400mAh |
| 電池パック | ZG-65 型 安全保持抵抗内臓 |
| 消費電流 | 待受時 約 80mA |
| | 受信時 約 100mAh |
| | 送受信時 約 110mAh |
| 電源電圧低下アラーム | イヤホンに間欠アラーム音を出力 |
| アンテナ | ZA-130 型 ホイツプ 全長約 175mm |
| | ZA-131 型 ヘリカル 全長約 62.5mm |
| 外形寸法 | 63mm(幅) × 105mm(高さ) × 28mm(厚さ) |
| 重 量 | 本体(Ni-Cd 電池パック含む)約 240g 皮ケース約 50g |
| 防爆構造及び対象ガス | 本質安全防爆構造 2G2 |
| 型式検定合格証番号 | 第 52636 号 |
| AHV-401SF と組合せ主装置(親機) | AFV-401SC(2ch 用) AFV-401SH(4ch 用) AFV-401SD(4~8ch 用) |